

## 情報で学ぶ統計学④ 平均の比較

組 番 氏名

---

平均の比較について、なぜ学ぶ必要があるのか、また、学んだこと、さらに学んだことで分かったことをまとめましょう。

メモ

## 情報で学ぶ統計学④練習問題 ア) 整理好き イ) マイペース ウ) 面倒見 エ) 変わり者の各シート

18歳から69歳までの男女134人(既婚・未婚を含む)に以下の質問をしました。

- 血液型をお答えください。 A・B・O・AB
- 自分自身の性格を5段階(1まったくあてはまらない 2ややあてはまらない 3どちらともえない 4ややあてはまる 5まったくあてはまる)で評定してください。

ア) 整理好きである イ) マイペースである ウ) 面倒見がよい エ) 変わり者である

血液型占いでは、A型は整理好き、B型はマイペース、O型は面倒見が良いA B型は変わり者とよく言われますが、本当にそうでしょうか。もし、本当にそうならば、たとえばA型の人、A型以外の人よりも、整理好きの評定の平均が高くなるはずです。ここでは、平均に差があるかを確認しましょう。

回答結果は、性格ごとにシートを分け、血液型の順にならべています。例えば、「ア) 整理好き」シート一番目の人は、A型で「整理好きである」については「2ややあてはまらない」と回答しているわけです。

## 問題

- ① A型の人、A型以外の人について、整理好きの人数、平均値、標準偏差、不偏標準偏差、効果量を計算しましょう。効果量からどのようなことが言えますか? **論述 A**
- ② B型の人、B型以外の人について、マイペースの人数、平均値、標準偏差、不偏標準偏差、効果量を計算しましょう。効果量からどのようなことが言えますか? **論述 B**
- ③ O型の人、O型以外の人について、面倒見の人数、平均値、標準偏差、不偏標準偏差、効果量を計算しましょう。効果量からどのようなことが言えますか? **論述 C**
- ④ AB型の人、AB型以外の人について、変わり者の人数、平均値、標準偏差、不偏標準偏差、効果量を計算しましょう。効果量からどのようなことが言えますか? **論述 D**

## メモ